全道フットサル選手権大会 2024 一般の部　旭川地区予選 大会要項

１　主　　催　　旭川地区サッカー協会

２　主　　管　　旭川地区サッカー協会フットサル委員会

旭川地区サッカー協会審判委員会　　旭川フットサル連盟

３　期　　日　　2024 年 1 月 14 日（日）21 日（日）

参加チーム数によって日程を変更する場合がある

４　会　　場　　旭川市大成市民センター体育館

５　参加資格

(1) フットサルチームの場合

① （公財）日本サッカー協会に「フットサル１種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラ ブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させる ことができる。なお、移籍手続きなしの適用対象となる選手の年齢は、「フット サル１種」チームの選手は「フットサル２種」年代のみとし、「フットサル１種」年 代の選手は適用対象外となる。

② 前項のチームに所属する 2008 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

(2) サッカーチームの場合

① JFAに「2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。

② 前項のチームに所属する 2008 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であるこ と。

③ 高体連加盟チームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。

(3) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(4) 地区大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。

(5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

(6) 当該年度の（一社）北海道フットサル連盟（以下、「HFF」という。）に加盟したチーム。（HFFのフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。）

６　参加チーム数　８チーム

申し込みチームが８チームを上回った場合は、北海道フットサルリーグ、道北ブロックリーグ所属チームを優先し、今年度のリーグの成績、過去の実績を踏まえて８チームを選抜する

６　大会形式

(1) 8 チームノックアウト方式で行う。

(2) 3 位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを 3 位とする。

(3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により、開催不能又は中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 又はその時のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(4) 参加チーム数によって競技方法を変更する場合がある。

7　競技規則

大会実施年度のフットサル競技規則（JFA）による。

8　競技会規定　　以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。

(2) 試合球は、フットサル 4 号ボールとする

(3) 試合には、選手 14 名以内のエントリーで、交代要員は、9 名以内とする。また、ピッ チ上でプレーできる外国籍選手の数は 2 名以内とする。

(4) ベンチに入ることのできる人数は 12 名以内（交代要員 9 名、役員 3 名以内）とする。

(5) 試合時間は 1 回戦､2 回戦は 24 分間（前後半各 12 分間）、決勝戦は 30 分間（前後半各 15 分間）のプレーイングタイムとする。

(6) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）

1. 1 回戦・2 回戦はPK方式により勝敗を決定する。

2. 決勝戦は 6 分間（前後半各 3 分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

3. 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。

4. PK方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

(7) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。

※ 試合形式、試合時間は大会参加チーム数により変更する場合がある。

(8) ユニフォーム等

① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正 副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合 には正副ともに必ず携行すること。

③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明 確に判別し得るものであること。

④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一 のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツ にも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴール キーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手 固有の番号を付けること。 － 3 －

⑦ ユニフォームにゼッケン（張り番）が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に 番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用するこ と。

⑧ ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑨ 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断し た時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを 決定する。

⑪ 前項の場合、主審は両チームの各 2 組のユニフォームから、シャツ、ショーツ及 びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑫ その他、ユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程に則 る。

(9) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(10) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来てお り、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシュ ーズ、または体育館用シューズタイプのもの（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない）。なお、チーム役員にも適用する。

## 8 懲 罰

(1) 本大会は、JFA が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会終了時に、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6) 本大会の大会規律委員会は、警告の累計 2 回による退場処分、及び出場停止処分 1 試合までの懲罰問題を処理する。

(7) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2 名以上で構成す ること。

(8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が協議する。

9　参加申込

(1) 参加申込書に登録し得る人員は、選手 20 名、役員 5 名とする。

(2) 参加申込は、所定の申込書（Excel）に必要事項を記入し、期日までに申込先宛に E-mail にて行うこと。

(3) 申込期日　2023 年 12 月 15 日（金曜日）20 時　必着

(4) 申込先　Ｅメール　aff.entry@a-futsal.com

・参加申込書（フットサル個人登録番号を必ず記載のこと）

(5) 大会参加料　￥４０．０００

（内訳：参加料　￥３６．０００・大会登録料　￥４．０００）

期日（12 月 20 日）までに大会参加料を下記振込先に納入する事

(6) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を監督会議時に持参すること。なお、2023 年度中に提出済みの場合は不要。

(7) 大会参加料および審判不帯同料振込口座

旭川信用金庫　近文支店　普通　０４２０５６８

旭川フットサル連盟　経理　梅原拡樹

※ 振り込み用紙には、チーム名または学校名を必ず記入してください

１０　帯同審判

(1) 今年度は帯同審判制をとらない。

１１　メンバー提出用紙

試合開始 30 分前までに試合会場大会本部へ提出する。

１２　マッチミーティング

(1) 競技開始の 30 分前に試合会場大会本部にて実地する。

(2) マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員もしくは競技役員出席のもと行う。

１３　組合せ

組合せは、監督会議において抽選し決定する。

１４　監督会議

(1)　日時、会場は決まり次第チームに連絡する

(2) 各チームの登録選手は、JFA発行の選手証もしくは登録選手一覧（写真が登録されたもの）を持参すること

１５　その他

(1) 選手証 各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証を試合会場に持参しなければならな い。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確 認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。 ※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選 手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは 原則として認めない。

(2)チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに電子メールにより旭川フットサル連盟に理由及び代理出席者（参加申込書記載の役員 から）氏名を届け出ること。 また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合 は、電話等で連絡すること。 なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。

(3) 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。

(4) 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。

(5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

※ スクイズボトルなどでの水の共有は禁止する。

(6) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

(7) 選手はスポーツ障害保険または、それに準じた保険に加入していること。

(8) チーム代表者または監督は、選手にはフットサル競技規則を充分に熟知・理解させ参加させること。

(9) 施設を使用させて頂くにあたり、それぞれの使用規則を厳守して施設の関係者はもちろん、他の利用者に迷惑等をかけないように、代表者は選手に徹底すること。

(10) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上

対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(11) 本実施要項に記載のない事項については、旭川地区サッカー協会フットサル委員会・旭川フットサル連盟にて決定する。
(12) 代表決定戦に勝利したチームは旭川地区代表として、2024 年 2 月 23 日（金）～2 月 25 日（日）に札幌地区で開催される、全道フットサル選手権大会 2022 一般の部出場を義務づける。

以上